

都市近郊の農業・農家を守る

いし い けい いち
石井啓一が3市内の農家の現場へ

三郷市 コメ農家の経営課題を聞く

石井は、コメ農家の大隅進さん宅で地元農家6名らと懇談。米価の下落や高額な農業用機械などの課題とともに、「都市部の田畑は防災上も意義が大きい。ぜひ支援を」との声を伺いました。石井は「都市に農地があることは教育上も意義がある。必ず守る」と語りました。



矢倉克夫参院議員と共に元町会長など
地元農家の方と懇談



宮崎勝参院議員と共に中川さんと意見交換

女性活躍で意見交換

石井は、土を使わずに観葉植物を育てるハイドロカルチャー（水栽培）を行っている園芸農家中川宏子さんを訪問。中川さんは「女性の就農者が少ない。休暇の取得など子育てしやすい環境の整備が重要」と語り、石井は、農業分野での女性活躍を後押ししたいと力を込めました。

八潮市 都市農業の税負担を軽減

石井は、小松菜や枝豆を生産する服部清隆さんを訪問。猛暑で野菜の成育が悪化している窮状を聞くとともに、持続可能な都市農業へ、引き続き固定資産税を軽減してほしいとの訴えを伺いました。石井は、国土交通大臣時代（2017年）に、生産緑地の税制特例措置の改正（裏面参照）などをリードしたことに触れ、「今後も必要な支援に全力を尽くす」と述べました。



公明市議と共に服部さんら農家の方と懇談

草加市 担い手の確保に向け懇談

石井は、園芸出荷組合長である細井進さんと懇談。「後継者不足が深刻。誰もが就農できる環境整備を」との声を伺いました。石井は「都市部の貴重な農地を守るとともに、多様な担い手の力を結集し、草加市のブランド野菜など新たな未来を描いていく」と語りました。



輿水恵一衆院議員と共に細井さんと懇談

私も応援します

石井啓一を励ます会

入会申し込みはこちらから▶▶▶



公式ウェブサイト



LINEアカウント



石井啓一チャンネル



ツイッター



石井啓一 🔍 検索 <https://www.k1-ishii.com>

いし い けい い ち 石井啓一は国交相時代に 「生産緑地法」の改正に尽力



石井国交大臣(当時)の答弁

固定資産税などの優遇が受けられる 「特定生産緑地」を創設

都市部の農地を守るため、石井は国交相時代に生産緑地法の改正(2017年)に尽力。固定資産税の軽減や相続税の納税猶予の優遇措置が受けられる「特定生産緑地」制度を創設しました。これにより、多くの都市部の農地の存続が支えられています。

水害に強い地域づくりにも全力

綾瀬川の排水ポンプの能力強化 中川から江戸川へ 新たな放水路を整備

今年6月の線状降水帯では、雨水の排水が追いつかず水があふれる「内水氾濫」の被害が各地で発生しました。こうした被害を防ぐため、綾瀬川の排水ポンプの能力を強化するとともに、中川の水を江戸川に流す新たな放水路の整備へ早急に手を打ちます。



出典:関東地方整備局ホームページより抜粋

公明党が農林水産大臣に提言

24年度予算の概算要求で提言 **公明党が農業を支えます**

農家の経営安定と 国産農産物の消費拡大を

- 収入保険、農業共済など十分な予算の確保
- 肥料の国産化を含む価格対策、食卓への有機野菜等の普及促進
- 米粉を含む国産米の消費促進と海外輸出
- 農家への日本型直接支払制度の弾力的運用

土地改良等予算の増加

- 農業利水施設の更新・長寿命化、強靱化、省エネルギー対応支援
- 農地の大区画化や畑地化・汎用化
- 改良復旧を含む災害復旧の着実な実施



女性や若者など多様な担い手が 参画しやすい環境整備を

- 女性の働きやすい環境整備、女性農業リーダーの育成
- 地域目標地図を通じた担い手への農地集積・集約
- 新規就農者の育成に向け、機械・施設の導入や教育支援
- 農業のスマート、デジタル化を通じた生産者の所得拡大



農林水産大臣に要望を提出する
公明党農林水産部会(8月4日)